

サークル名

ボランティアサークル「びいだま」

担当: 井田 隆徳

活動内容

重度・重複障害がある児童生徒に対する「学習指導」と犬と触れ合う「ふれあい活動」

概要

約30年にわたって、宮崎県立こども療育センターに入所している重度・重複障害がある児童生徒に対して、「学習指導」を行っています。また、活動の延長として、第3日曜日の午後、獣医師が所属する外部団体と連携して、入所している児童生徒と犬とが触れ合う「ふれあい活動」を行っており、これらの活動は、障害者当事者の学習支援や地域社会との交流の機会の創出につながっています。



学習指導（絵本の読み聞かせ）



わんちゃんとのふれあい活動

活動の経緯・体制

平成4年の大学祭での発表をきっかけに、同好会として発足。平成6年には犬との「ふれあい活動」を始め、大学公認のサークルとなった。県立こども療育センターでの活動を中心とし、「ふれあい活動」では外部団体である「宮崎FUN-DOG」と連携して実施している。

活動の効果・普及状況

本活動は、約30年にわたる長期の取組により、これまで所属した学生も250名を超え、障害者支援の人材育成につながっている。また、卒業先も学校関係や福祉施設のみならず、工学、農学などあらゆる分野で活躍しており、本サークルで経験し学んだことをそれぞれの場で生かすことで、障害者理解につながっている。

令和4年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰（2022年度）

オンライン形式での受賞式に参加した後、佐藤一仁理事から表彰状が、ボランティアサークル「びいだま」に渡されました。



令和5年度ボランティア功勞者に対する厚生労働大臣表彰（2023年度）

宮崎市役所で行われた伝達式において、清山知憲市長からボランティアサークル「びいだま」に賞状と記念品が渡されました。

